第二十七回 三木市俳句まつり投句用紙

（　　）小学校
（　　）中学校
（　　）高等学校
（　　）年生

ふりがな

名　前

番号		
※		

※一人一句

※印には記入しないでください。

きりとりせん

●開催日　●令和９年３月６日（土）　吟行10時～　表彰式随時～

●締め切り　●令和８年10月30日（金）

●表彰　●三木市長賞・三木市教育長賞・三木市議会議長賞・ＪＡみのり賞
吉川町文化協会長賞・吉川町公民館長賞・神戸新聞社賞・佳作・奨励賞

●問合せ　●三木市俳句まつり実行委員会事務局　吉川町公民館内
電話　０７９４（７２）１５７７

俳句の作り方

●俳句とは、季語（きご）を入れた五・七・五音のみじかい詩（し）です。

●俳句は、季語（季節を表す言葉）を入れてつくります。
季語は、裏面にいくつかのせていますので参考にしてください。

●俳句における小さな「ゃ・ゅ・ょ・っ」や長音符（ちょうおんぷ）「ー」について
俳句の五七五は「字のかず」ではなく、「音のかず」を数えたものです。
たとえば・・・
①「チョコレートパフェ」は字のかずでは九字ですが、音のかずでは「チョ・コ・レ・ー・ト・パ・フェ」の七音となります。
②「おたまじゃくし」は字のかずでは七字ですが、小さな「ゃ」はそれだけで一つの音とはならず、まえの「じ」の字とあわせ「じゃ」で一音となりますので、「お・た・ま・じゃ・く・し」で、このことばは六音になります。
③小さな「っ」は小さな「ゃゅょ」や「ァィゥェォ」とはちがってそれだけで一音となります。
このようなことに注意して俳句を楽しんで作ってください。